

★この注文書でのご注文は返品条件付きで出荷します

●社会・音楽書 ご担当者さま

今年も残すところ二か月です

日本の「第九」

合唱が社会を変える

矢羽々崇 著

なぜ市民が参加し年末に行なわれるのか
「第九」が若き日本にもたらした自由と平等

ベートーヴェンが一八二四年に完成させた『交響曲第九番』は世界中で演奏され、日本では毎年五万人以上が歌っている。この『第九』がいかんして日本に受け入れられ、市民参加型の合唱として定着していったのか。そこにはシラーやベートーヴェンの自由や兄弟愛などへの思いに共鳴し、『第九』を演奏しようとする人びとの姿が見出される。またラジオやレコードといったメディアがこのブームを支えていたことにも気づかされる。これまであまり知られてこなかった松本や岡山などの『第九』上演関係者の言葉に触れながら、新しいものをみずから生み出そうという希望と熱気に満ちた若々しい日本の姿を描き出す。



9784560094662

貴店印	注文数	978-4-560-	書名	本体価格
		09466-2	日本の「第九」	2,800 円

(株)白水社 営業部 TEL 03-3291-7811

FAX 03-3291-8448 (備考 2-20)